

スペシャルクラッチカバーキット 取扱説明書

(バフ研磨仕上げ)

製品番号 02-01-5123

適応車種及び フレーム番号	Ape50	(AC16-1000001 ~)
	Ape50 (FI)	(AC16-1600001 ~)
	Ape50 (FI Type D)	(AC18-1000001 ~)
	Ape100	(HC07-1000001 ~)
	Ape100 Type D	(HC13-1000001 ~)
	XR50Motard	(AD14-1000001 ~)
XR100Motard	(HD13-1000001 ~)	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

～特徴～

○大型のオイルフィラキャップを装備。

○クラッチ操作機構をカムとアジャスティングレバーを使用しない、リフターピンによるダイレクト機構を採用。

○R. クランクケースカバーはダイキャスト製で表面処理には、バフ研磨+クリアー塗装を施し装着時のカスタム感を向上させます。

○R. クランクケースカバーより、直接オイルクーラーへの取り出しが可能なオイル取り出し口を設けております。

又、オイルクーラーのオーバーヒートを防ぐサーモスタットユニット（オプションパーツ）をR. クランクケースカバー内に装着する事が可能です。

○ノーマルクラッチ及び弊社製5ディスク強化クラッチとの同時装着が可能です。

○外からオイル量が確認出来る、オイルレベル確認窓を設けております。

○ろ過性能に優れたペーパータイプ（カートリッジ式）のオイルフィルターを装備しております。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

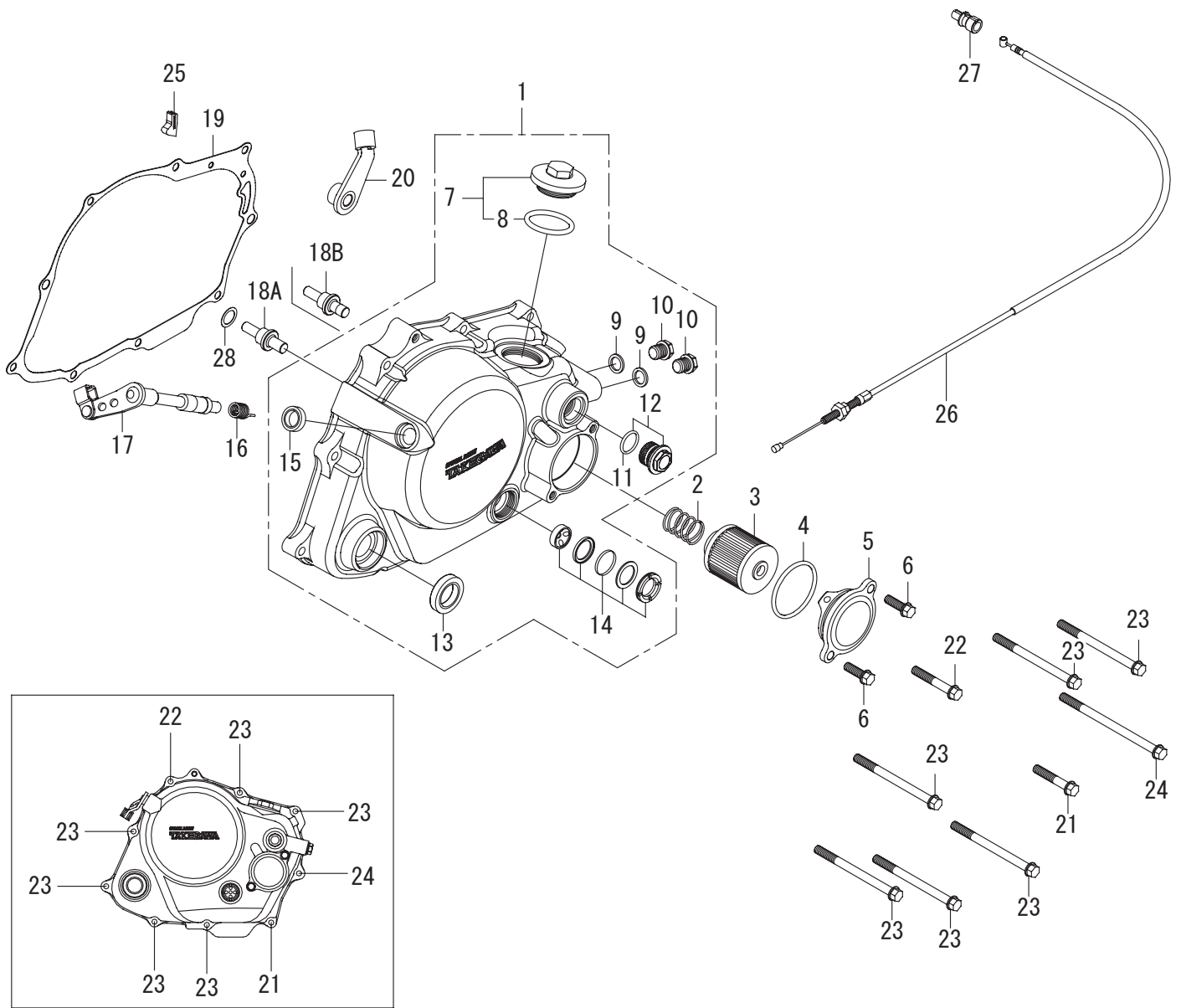
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	11300-GEY-T11
2	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
3	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
4	Oリング 40mm	1	00-02-0040
5	オイルフィルターカバー	1	15412-GEF-T40
6	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5ヶ入り)
7	ホールキャップ	1	09-06-0131
8	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)
9	シーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0010 (10ヶ入り)
10	オイルプラグボルト	2	90145-GEY-T00
11	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)
12	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063
13	オイルシール 18x29x7	1	00-02-0217
14	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031
15	オイルシール 12x18x5	1	00-02-0262

番号	部品名	個数	リペア品番
16	クラッチレバースプリング	1	22815-GEY-T00
17	クラッチレバー COMP.	1	22810-GEY-T03
18A	クラッチリフターピン (5速用)	1	22366-ARC-T10
18B	クラッチリフターピン (6速用)	1	22366-GCR-T10
19	R. クランクケースカバーガスケット	1	00-01-0097
20	クラッチケーブルレシーバー	1	50135-GN1-T00
21	フランジボルト 6x35	1	00-00-0885 (5ヶ入り)
22	フランジボルト 6x40	1	00-00-0886 (5ヶ入り)
23	フランジボルト 6x80	6	00-00-0893 (3ヶ入り)
24	フランジボルト 6x100	1	00-00-0895 (2ヶ入り)
25	ラバーセパレーター	1	00-02-0114
26	クラッチケーブル COMP.	1	22870-GEY-T10
27	クラッチケーブルアダプター	1	22872-GEY-T00
28	シムリング 12x18x0.3	4	00-02-0216

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

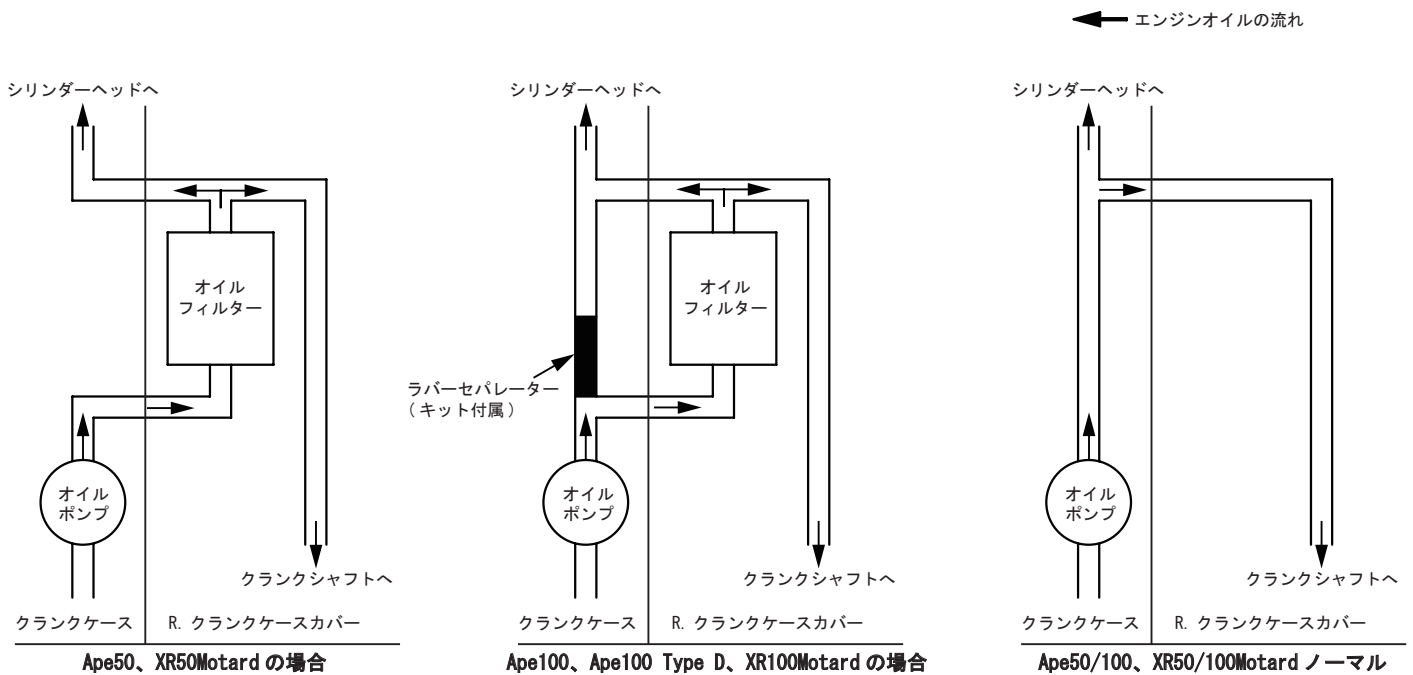
使用上のご注意

- オイルフィルターカバー部に取り付け出来るオイルクーラーユニットは、寸法が異なるため使用出来ません。オイルラインは、所定の位置でのみ使用可能です。
- 従来のオイルクーラーホースは、寸法が異なるため使用出来ません。ダイカストカバー専用品をご使用下さい。
- シリンダーにオイルホースを取り付けるオイルクーラーキットをご使用の場合は、絶対にサーモユニットやオイルホールプラグを取り付けしないで下さい。
オイル通路が遮断されエンジンが破損する可能性があります。
- サーモユニット、オイルクーラー等に付いては、各製品の取扱説明書をご確認下さい。
- 作業は各車種用 HONDA サービスマニュアル、Ape50/100、XR50/100Motard 用を必ず参照し確実に行って下さい。

オイルラインについて

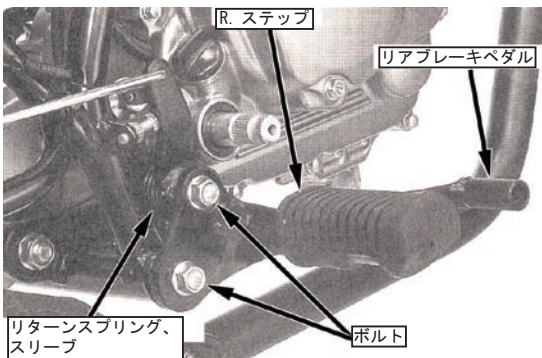
- Ape50、XR50Motard に使用する場合、エンジンオイルは全量オイルフィルターを通り、シリンダーヘッドとクランクシャフトに供給されます。
- Ape100、Ape100 Type D、XR100Motard に使用する場合、Ape50、XR50Motard とクランクケースオイルライン形状が異なる為、キット付属のラバーセパレーターを取り付ける事により、Ape50、XR50Motard と同様にエンジンオイルは全量オイルフィルターを通り、シリンダーヘッドとクランクシャフトに供給する様、変更出来ます。

オイルライン図



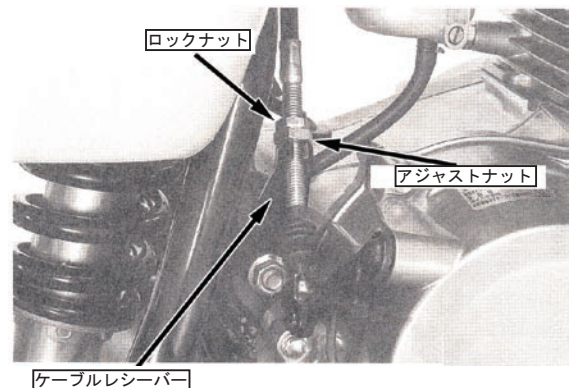
■ 取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

1. メンテナンススタンドを使用し、車両を安定させます。
2. 受け皿を用意します。ドレンボルトを取り外してエンジンオイルを抜き取ります。
3. キックスターアームのボルトを外し、スターアームを取り外します。
R. ステップブラケットのボルト2本を外し、ブラケット、リアブレーキペダル、スリーブ、スプリングをそれぞれ取り外します。



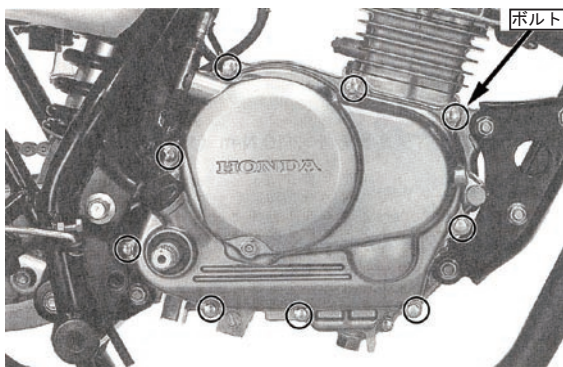
4. クラッチケーブルの接続を外します。
上側エンジンマウントナットを取り外し、マウントボルトを引き抜いてクラッチケーブルレシーバーを取り外します。
付属のクラッチケーブルレシーバーを取り付け、エンジンマウントナットを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
エンジンマウントナット
トルク：44N・m (4.5kgf・m)

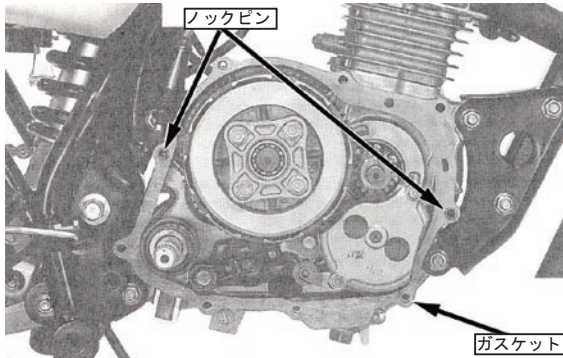


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

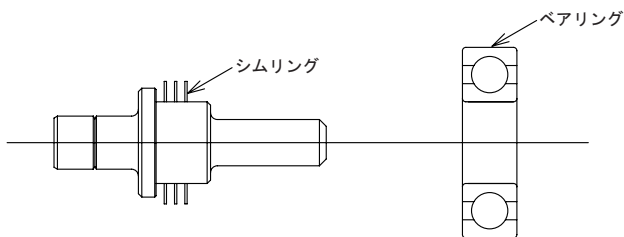
5. R. クランクケースカバーのボルトを外し、R. カバーを取り外します。



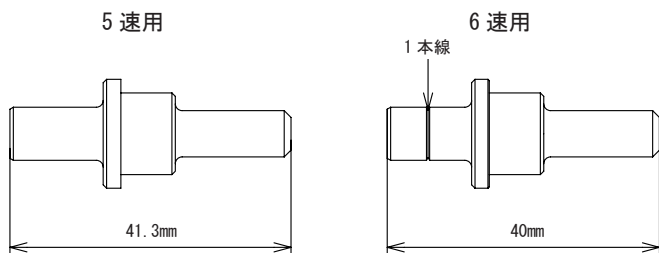
6. ノックピン2本と、ガスケットを取り外します。



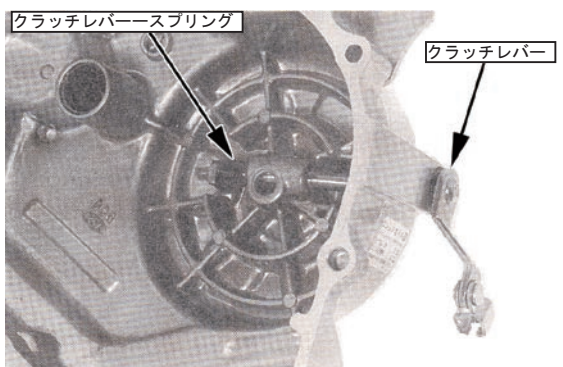
7. クラッチリフターピンを取り外し、キット内のリフターピンにシムリングを3枚通し、クラッチリフタープレートのベアリングに取り付けます。



※クラッチリフターピンはミッションの種類により、2種類あります。
5速車は5速用を、6速車は6速用を必ずご使用下さい。



8. カバーにクラッチレバースプリング、クラッチレバーを取り付けます。
※クラッチレバーシャフト部にエンジンオイルを塗布して下さい。



9. オイルフィルタースクリーンを取り外して清掃し、清掃後クランクケースの溝に確実に取り付けます。

(ラバーセパレーターの取り付け)
XR100Motard、Ape100、Ape100 Type D の場合

R. クランクケースにあるオイル溝にセパレーターを写真の位置に TAKEGAWA 文字が見える方向にし、ラバーの突起がケースのへこみ部分に合う様に取り付けます。

※ラバーセパレーターはハンマー等を使用せずに指で押し込んで下さい。
※クラッチカバー取り付け前にクラッチカバーガスケットを取り付け上側の穴部にラバーセパレーターで、穴がふさがれていない事を確認してからクラッチカバーを取り付けて下さい。

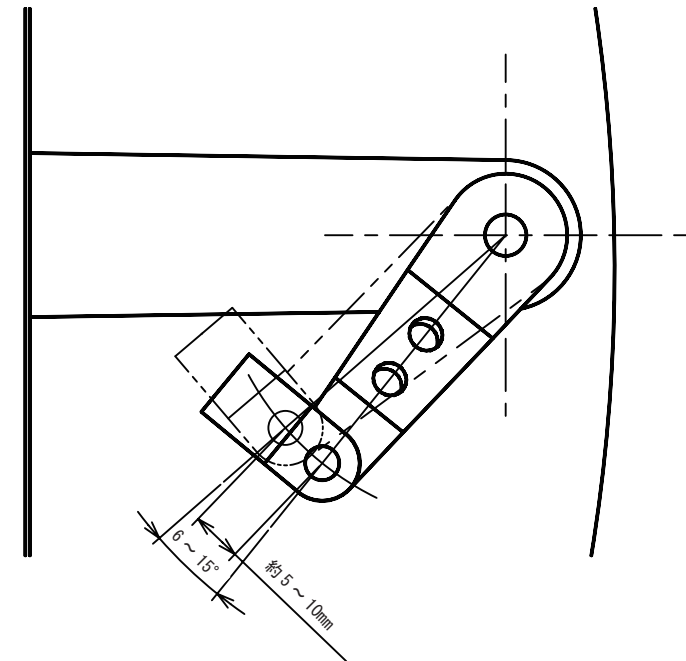


10. ケース合わせ面を清掃し、ノックピンと新品のガスケットを取り付け、カバーを取り付けます。

※キックスタースピンドル部のオイルシールを損傷させないように注意して下さい。

11. 付属のボルトにてカバーを仮締めして、クラッチレバーの遊びを確認して下さい。遊びが6～15度(約5～10mm)程度なら正常です。
※正常でない場合は、リフターピンに取り付けたシムリングの枚数を変えて調整します。
(遊びが少なければ枚数を減らし、多ければ足して下さい。)
遊びが正常でしたら、対角線上に数回に分けて規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



12. オイルフィルタースプリングをR. クランクケースカバーオイルフィルター部内の突起部にセットします。
オイルフィルターカバー突起部にオイルフィルターをゴムパッキンの付いている側から差し込みます。
オイルフィルターカバーのOリングにエンジンオイルを塗布し、Oリングの噛み込みに注意してR. クランクケースカバーに取り付けます。
フランジボルトを取り付け規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：9N・m (0.9kgf・m)

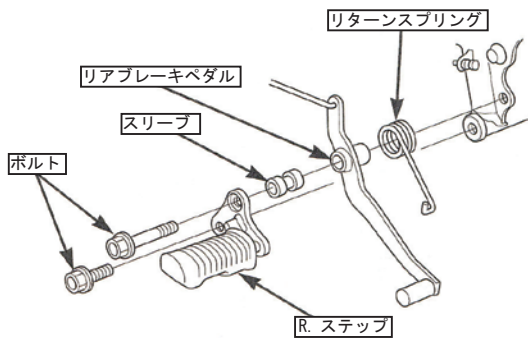
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

13. クラッチケーブルを接続し、遊びを調整します。
 クラッチの遊び：クラッチレバー先端で 10 ~ 20mm
 純正ステアリングハンドルレバーの場合、クラッチケーブル COMP. を
 クラッチケーブルアダプターに通して取り付けます。
 ※弊社製クラッチレバー ASSY. をご使用の場合は不要です。



14. スリーブにグリスを塗布し、ブレーキペダルに取り付けて、スプリングと R. ステップブラケットをボルトで仮締めします。
 リアブレーキを作動させ、各部をなじませた後ボルトを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：39N・m (4.0kgf・m)



15. キックスターターアームを取り付け、ボルトを規定トルクで締め付けます。

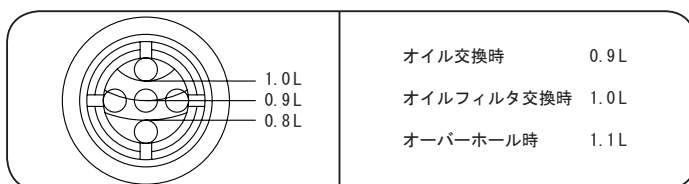
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：26N・m (2.7kgf・m)

16. ドレンボルトを規定トルクで締め付け、エンジンオイルを 1000cc 注入します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ドレンボルト
 トルク：25N・m (2.5kgf・m)

※オイル漏れの無い事を確認して下さい。

オイル窓でのエンジンオイル量の目安

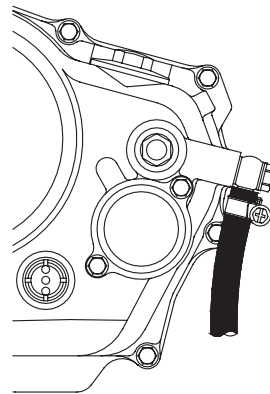


重要

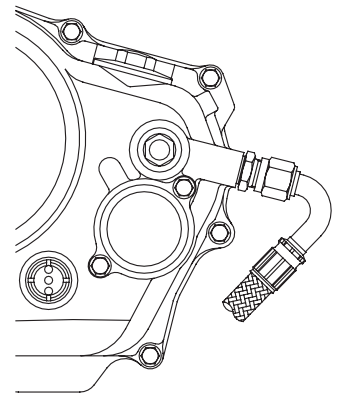
オイルクーラー取り付け

●サーモユニットを取り付ける場合

1. サーマユニットを取り付けます。
 2. オイルプラグボルト 2 本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。
- ※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。
 ※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



ラバーホース



アレグリホース

●シリンダー側にオイルホースを取り付ける場合

▲注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けしないで下さい。
 オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

オイルクーラーを取り付けない場合

サーモユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けしないで下さい。
 又、サーモユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外して下さい。

▲注意：サーモユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。